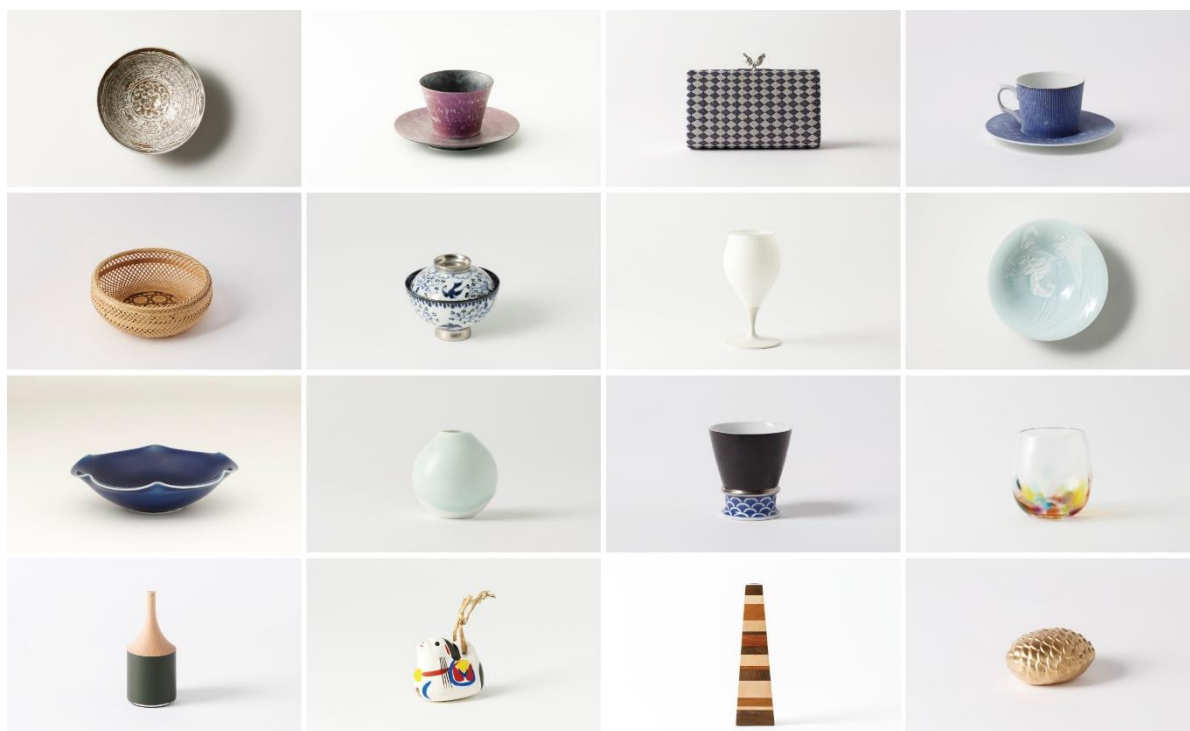


「ふるさと納税」の寄付金で佐賀県の伝統工芸を支援する『ピースクラフツ SAGA』
5,000 円のふるさと納税から参加できる！ 工芸事業者を応援する〈市民パトロン〉を大募集
伊万里・有田焼など「ふるさと納税 2017」の返礼品を大幅に拡充、総数 256 点！

ふるさと納税はこちら ▷ <https://www.furusato-tax.jp/gcf/133>

世界各地で難民支援や災害救援を行ってきた認定 NPO ピースウィンズ・ジャパン（本部：広島県神石郡神石高原町、代表：大西健丞、以下 PWJ）は、近年、国内の地域活性を目的にした活動も積極的に展開しています。2015 年 11 月には佐賀事務所を開設、伝統工芸支援事業を開始しました。佐賀には伊万里・有田焼や唐津焼といった陶磁器をはじめ、豊かな自然と長い歴史に育まれた様々な伝統工芸品がありますが、ライフスタイルの変化やニーズの多様化に伴っていずれも売り上げは年々減少。職人の高齢化や後継者不足といった課題も重なり、長らく苦境に立たされています。こうした中、PWJ が 2016 年に開始した支援事業が、『ピースクラフツ SAGA』です。「工芸最先端宣言！」を掲げ、伝統技術や様式を基盤にしながらも、新たな素材や技法、デザインなどに挑戦する伝統工芸の担い手を応援しています。



『ピースクラフツ SAGA』ふるさと納税 2017 返礼品の数々

■ 5,000 円以上の「ふるさと納税」で全国どこからでも参加できる工芸支援！〈市民パトロン〉運動を推進

『ピースクラフツ SAGA』では、〈ファインクラフト〉という国際的な新潮流にいち早く着目し、伝統工芸の潜在価値を掘り起こすとともに、5,000 円の「ふるさと納税」から参加できる工芸事業者の支援活動 = 〈市民パトロン〉運動を推進しています。PWJ は、〈市民パトロン〉による「ふるさと納税」を受けた佐賀県からの交付金を活動資金として、①返礼品に当てる伝統工芸品の購入、②生活者のニーズ・市場調査、③国内外デザイナーとの商品開発、④展示会・見本市への出展、⑤新規販路開拓という 5 つの支援活動に取り組み、〈市民パトロン〉とともに産地の未来に向けた挑戦を後押しします。

■ ピースクラフツ SAGA 「ふるさと納税 2017」注目の返礼品

2年目を迎えた『ピースクラフツ SAGA』では、〈市民パトロン〉への「ふるさと納税 2017」の返礼品を大幅に拡充しました。佐賀錦や肥前びどろ、名尾手漉和紙、弓野人形、諸富家具・建具、鍋島緞通といった従来の返礼品に、新たに伊万里・有田焼、唐津焼、金工作品などを加えた全 256 アイテムです。なかでも注目の返礼品をご紹介します。

伊万里焼 『万華鏡三角香水瓶』



自分の好みに合わせた香水を詰めるための香水瓶は、欧州で人気の高いコレクションアイテム。磁器製ですが、精巧なネジ式の蓋により密閉性が高く、香水が揮発するのを防ぎます。万華鏡に映る幾何学模様が淡く描かれた三角瓶です。

▷寄付額 500,000 円以上

畑萬陶苑

1926年に創業した畑萬陶苑は、代々、独自性の高い商品開発や技術革新に邁進してきました。かつて伊万里の地が鍋島藩窯だった歴史を背負い、鍋島様式の継承と新たな創造にも努めています。

有田焼 『銀彩鳥小花小蓋碗』



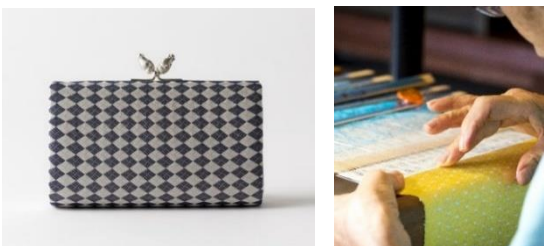
いま人気急上昇中の絵付作家、たなかふみえさんの作品。古典に基づいた動植物や吉祥文様を、染付と赤絵を組み合わせた「染錦」で描くのが彼女の作風です。これは燕と小花を染付して銀彩を散りばめた、繊細でかわいらしい蓋付碗。

▷寄付額 30,000 円以上

たなかふみえ

1999年に母の故郷である佐賀県有田町に移住。佐賀県立有田窯業大学校で絵付を学び、窯元に就職。仕事のかたわら、オリジナル作品をつくり始めたのを機に独立。現代の暮らしの空気を取り入れた作品づくりに勤めています。

佐賀錦 『クラッチバッグ市松』



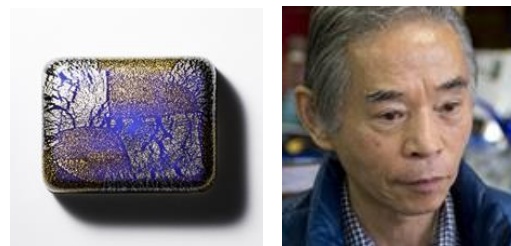
両面に佐賀錦を張り込んだ二つ折りのクラッチバッグ。佐賀錦は金箔や銀箔を貼った和紙を裁断して経糸に、染色した絹糸を緯糸にして織り上げた錦織物を言います。光が当たると銀糸がきらめき、高級感を醸し出します。

▷寄付額 500,000 円以上

佐賀錦振興協議会

佐賀錦は、江戸後期に鹿島藩鍋島家で発展した織物。1910年に日英大博覧会が開催された際、大隈重信により佐賀錦と名づけられました。1993年には佐賀県指定伝統的地場産品に指定され、同年に佐賀錦振興協議会が設立されました。

肥前びどろ 『玉手箱「冬の海 白金」』



肥前びどろの伝統技法である宙吹きで製作したジュエリーボックス。ガラスを3層に重ねて奥行きのある色ガラスを表現しました。封じ込められたブラチナ箱が幻想的な模様として浮かび上がり、まるで冬の海の氷雪を思わせます。

▷寄付額 1,500,000 円以上

副島硝子工業

肥前びどろの起源は、江戸末期に佐賀藩が設立した精錬方（理化学研究工場）にさかのぼります。その技術を受け継ぎ、1903年に副島硝子工業が創業。ガラスの竿2本を使う伝統的な宙吹き技法「ジャッパン吹き」を今に伝えています。

■ 『ピースクラフツ SAGA』の仕組み — 「ふるさと納税」を通じた佐賀県の NPO 支援制度

佐賀県は、全国に先駆けて「ふるさと納税」を利用した NPO 法人の支援制度を確立しています。支援者は応援したい NPO を指定して「ふるさと納税」= 寄付をします。県の税収 5%を除く、寄付額の 95%が活動資金として NPO に交付されます。PWJ が展開する『ピースクラフツ SAGA』も、本制度を活用した支援事業です。寄付の返礼品として佐賀の伝統工芸品を選んでもらうことで、寄付者〈市民パトロン〉にその良さ・価値を再発見してもらい、活動を継続的に支援してもらうのが目的です。

※ふるさと納税は、自分の生まれ故郷に関係なく、全国の好きな自治体に寄付できます。

※『ピースクラフツ SAGA』の返礼品ラインナップは、以下サイトをご覧ください。

- ▷ 『ピースクラフツ SAGA』 ふるさと納税申し込み <https://www.furusato-tax.jp/gcf/133>
- ▷ 『ピースクラフツ SAGA』 ホームページ <http://peace-crafts.org/>

■ 伝統工芸の新潮流〈ファインクラフト〉とは

〈ファインクラフト〉とは、優れた技術力や高い創造性、芸術性によって生み出される最高級工芸品のことです。工芸品を単なる手作り品や消耗品としてではなく、絵画や彫刻などの「ファインアート」と同格の「ファインクラフト」として評価する、フランス・パリ発の新潮流です。「ファインクラフト運動」を推進するフランス工芸作家組合（Ateliers d'Art de France）が中心となって、世界中の〈ファインクラフト〉を一堂に集めた国際見本市「レベラシオン」を2013年から隔年開催しています。

「工芸最先端宣言！」を掲げる『ピースクラフツ SAGA』は、佐賀県の工芸事業者と作家7組とともに、2017年5月に開催された「レベラシオン2017」に出展。数多くのデザイナーやバイヤーの注目を集め、〈ファインクラフト〉として高い評価を獲得しました。

なお、「レベラシオン2017」に出展した工芸品も、「ふるさと納税」の返礼品にラインナップしています。



「レベラシオン2017」チリからの出品作品

■ ピースウィンズ・ジャパン（PWJ）について

ピースウィンズ・ジャパン（PWJ）は、広島県神石高原町に本部を置く、難民支援や災害救援の分野で20年以上の歴史を持つ国際協力NGOです。ここ数年は、新たな分野として、日本国内の地域活性を目的とした活動にも力を入れています。

▷ 特定非営利活動法人（認定NPO）ピースウィンズ・ジャパン 佐賀事務所

〒840-0831 佐賀県佐賀市松原 1-3-5 ゼロワン佐賀ビル 6F

TEL : 0952-20-1607 / FAX:0952-20-1608 / 営業時間 平日 : 9:00~18:00

本件に関するお問い合わせ先

ピースクラフツ SAGA 広報事務局（アズ・ワールドコム ジャパン内） 担当：三輪、星野
TEL: 03-5575-3221 FAX: 03-5575-3222 E-mail: sagacrafts-pr@w-az.co.jp

その他、ピースウィンズ・ジャパンに関するお問い合わせ先

特定非営利活動法人（認定NPO）ピースウィンズ・ジャパン 佐賀事務所
〒840-0831 佐賀県佐賀市松原 1-3-5 ゼロワン佐賀ビル 6F
TEL : 0952-20-1607 / FAX:0952-20-1608 / 営業時間 平日 : 9:00~18:00



▷ 『ピースクラフツ SAGA』

ホームページ

<http://peace-crafts.org/>

Facebook

<https://www.facebook.com/pwj.saga/>

Instagram

https://www.instagram.com/peacecrafts_saga/

▷ ふるさと納税申し込み

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/133>